

特集

学校生活を支える



令和元年9月から、子どもたちの充実した学校生活を支えるため、中学校給食を開始し、各学校・園の空調設備を稼働しました。今回は、この二つの取り組みについて紹介します。

☎ 教育総務課 ☎ 33-9150

充実した学校生活を支えるために

子どもたちの心身の健全な発達、学習環境の改善を促進し、充実した学校生活を送るために、田原本町では9月から、二つの取り組みがスタートしました。

中学校給食がスタート

田原本中学校及び北中学校両校の自校方式の給食棟が完成し、9月から中学校給食がスタートしました。

中学校給食は奈良県39市町村で最後となりましたが、町内産の食材や地場産物を積極的に取り入れ、地産地消を重視した献立を立てるなど、町ならではの特色ある給食の提供を行っています。

町立学校施設の空調設備を稼働

町立の小学校・中学校・幼稚園の空調設備の設置工事が完了し、9月2日から稼働しました。空調設備の設置によって、室内温度を一定に保てるようになり、子どもたちにとって体調管理がしやすく快適に授業を受けられる、充実した学習環境の改善に寄与しています。

次ページより、それぞれの取り組みについて紹介します。



田原本中学校給食棟



北中学校給食棟

田原本中学校及び北中学校の給食棟が完成しました

最新鋭の設備を整えた施設によって、温かく、安全で安心な給食が作られ、提供されます。さらに、両中学校が指定避難場所であることから、災害時の炊き出しにも対応できる施設となっています。



▲ 8月26日、大勢の来賓が見守る中、給食施設の落成式典が行われました



ダムウェーター（昇降機）

▲給食の入ったコンテナを1階から2階、3階へ運ぶための昇降機です。給食を運ぶ際に、転倒など事故が発生する可能性を減少させます



調理室

▲ドライシステムへの対応、HACCPに基づいた衛生管理など、安全で安心な給食を提供するための厳重な管理体制を整えています

ドライシステム

床に水を流さず、乾いた状態で調理や洗浄作業を行う方式。床に有機物や水分を落とさないため細菌の繁殖を防止でき、跳ね水による食品の汚染も防止できます。

HACCP（ハサップ）

原材料の受入から最終製品までの各工程ごとで、食中毒菌汚染や異物混入などの危害を予測し、その防止につながる特に重要な工程を継続的に監視・記録する工程管理の手法。

保護者の皆さんに向けた試食会を開催

田原本中学校及び北中学校で、保護者の皆さんに向けた給食の試食会を開催しました。その中で「栄養面でバランスの良い食事がとれる」「調理後あまり時間を置かず食べるので、食中毒などの不安がない」「量が物足りない子どもがいるのではないかと」いったさまざまな意見がありました。これらの意見を参考にして、より良い給食の提供のため努力を重ねていきます。



▲ 8月24日、北中学校で行われた試食会の様子

▼ 8月28日、田原本中学校で行われた試食会の様子





さあ、給食の時間だ

授業が終わって、さあ給食の時間だ。食べている時はみんな笑顔いっぱい楽しくおしゃべりして、準備や片づけは協力しあってさっと終わらせる。

大変ではあるけれど、皆が一つになれる時間がそこにあります。



防災給食
平成28年よりスタートしました。長期保存ができる乾物や缶詰、地元で手に入りやすい野菜を使用し、避難所での炊き出しをイメージした献立を取り入れ、防災意識を高めるきっかけづくりとして行っています。

高校生が考案した献立を給食へ
県立磯城野高校の生徒たちに考案してもらった献立を取り入れます。冬以降に順次提供される予定です。

地場産物を給食に
じゃがいもや玉ねぎ、なすに小松菜など、地元で栽培された野菜を、JA（奈良県農業協同組合）の協力を得て、積極的に取り入れています。

栄養バランスの整った、温かく安全な給食を提供すると同時に、地産地消や食育にも取り組んでいきます。



▲各中学校初日の給食は、生徒たちから献立を募集しました。北中学校では、柿の葉ずしや肉じゃが煮などが選ばれました

関係者からの声

子どもたちの成長につながる



田原本中学校
中野智校長

給食の開始に伴い、保護者の皆さんにおかれましては時間に余裕ができる「ホッ」とする気持ちと、愛情を込めたお弁当づくりがなくなることへの少しのさみしさがあるのではないのでしょうか。

給食の実施に関しては、検討委員会や先進地視察にも参加して、栄養バランスが整った温かい給食の良い点を知りました。また、食育を進めることで国際理解につながる食文化の違いを学んでもらうことや、地産地消の考えから、自分たちの住む田原本町についてもっと知って、もっと好きになってもらいたいと思っています。そして、ご家庭では、今までお弁当作りにかけていた時間を、朝食を充実させることや、親子の会話の時間に使っていただくと嬉しいです。

生徒の皆さんには、学習環境を良くしていくために給食の実施やエアコンの設置に努力してくださった人たちへの感謝の気持ちを持って、これからの学校生活を充実させていってほしいと思っています。

学校生活を支える力に



北中学校
松井謙友校長

今回の給食棟建設で、授業中に騒音を伴う工事や長期間にわたる仮設の自転車置き場の使用など、生徒の皆さんに大変迷惑をかけたことを申し訳なく思っています。

おいしい給食をいただくには配膳と片付けが必要なので、朝読書と昼休みを5分ずつ短くしました。その中で、今までと同じ活動が出来る工夫をし、時間をより効率的に使える力を付けて、充実した学校生活を送ってくれることを期待します。そして、ご家庭では、お弁当作りにかけていた時間を親子のコミュニケーションを深める時間にさせていただけるようお願いいたします。

昨今の猛暑に、夏場の学習環境を心配していたところ、普通教室と少人数教室へのエアコン設置によって、快適に学習ができるようになりました。夏場の学習効率がアップし、学力向上につながると思います。

最新の調理施設で作られる安全でおいしい給食とエアコン設置による快適な学習環境が、生徒たちの学習意欲を向上させ、学校生活を支える力になると願ってやみません。

町立の小学校・中学校・幼稚園の空調設備の設置工事が完了しました

8月末までに、小学校・中学校については、すべての普通教室と一部の特別教室（音楽室・少人数教室など）、幼稚園（田原本幼稚園を除く）については全ての保育室に空調設備の設置が完了しました。



▲東幼稚園保育室の空調設備

なお、田原本幼稚園については、11月末までに空調設備を設置する予定で、現在は、レンタル式の空調設備が稼働しています。

空調設備の設置により、子どもたちの体調管理と学習環境の充実とともに、教職員の労働環境の改善にも寄与しています。



▲空調設備が設置された北中学校の教室

令和元年度空調設備整備室数(9月2日時点)

小学校 5校・計 80室

普通教室・一部の特別教室（音楽室・少人数教室など）

中学校 2校・計 35室

普通教室・一部の特別教室（少人数教室など）

幼稚園 3園・計 10室

保育室

※田原本幼稚園（保育室 6室分）については令和元年11月末に設置予定。